

阿賀の宝もん ★発掘レポート

阿賀野川の歴史や文化、人や暮らし、自然環境…
などを流域の未来に生かす取組を掲載。

道の駅 阿賀の里

営業時間 【平日】9:00～16:00 / 【土・日・祝日】9:00～17:00

【遊覧船】9:00～14:00か15:00 詳しくは電話でお問い合わせいただくか、
ホームページをご覧ください。

〒959-4636 新潟県東蒲原郡阿賀町石間4301

☎0254-99-2121 🌐https://aganosato.com/

▲道の駅阿賀の里と阿賀野川(撮影:佐藤安男氏)

阿賀野川ライン舟下りど イザベラ・バード

世界各国を冒険したイギリス人の
旅行家、イザベラ・バード。

彼女は明治11年に来日して、新潟
を含む北日本を旅して、その記録を
「日本奥地紀行」として著しました。

新潟には、7月初旬に会津街道から
津川入りして2泊した後、阿賀野
川を帆掛け船で下って、新潟市内に
到着します。

その「津川急流下り」の最中に、現
在の本尊岩付近の景色を「ライン川
より美しい」と絶賛し、それが「ライン
舟下り」の名称の由来となりました。

▼阿賀野川の本尊岩と帆掛け船(田辺修一郎氏提供)



世界Wikipedia

新造ジェット船 イザベラ・バード 就航♪

イザベラ・バード
(1831-1904)

令和元年度に就航した新型ジェット船は、明治期に「津川急流下り」
を体験したイギリス人の旅行家にちなみ、「イザベラ・バード」と命名さ
れました。現在は、新型コロナウイルスの感染防止対策として新たに船
内換気システムが整備され、毎日のように阿賀野川を遊覧しています。

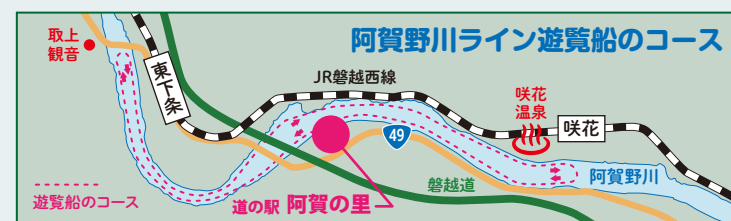


写真:道の駅「阿賀の里」提供



全国的にも珍しい
船に乗って、大河を遊覧できる「道の駅」

阿賀の里は、通常の道の駅のような物産飲
食だけではなく、遊覧船に乗って阿賀野川の船
旅を楽しめる、全国でも珍しい道の駅です。

もともとは、民間の観光会社が昭和50年代後
半に開始した「阿賀野川ライン舟下り」や、ドラ
イブインが始まりで、その後旧三川村(現・阿賀
町)も出資して平成7年に道の駅「阿賀の里」と
してグランドオープンしました。

ここでは、四季折々に豊かな表情を見せる阿
賀野川の船旅だけでなく、阿賀の恵みを生かし
たグルメも楽しめます。



阿賀町あんかけ
ラーメン

全国的に有名な絶品ブランド米
阿賀町産米
おにぎり

「やすだ愛情牛乳」
(神田酪農)を使った
道の駅阿賀の里
ぷりん

阿賀の里からのイベントのお知らせ 健康活動プロジェクトin阿賀の里 2021/10/23(土)・24(日) 10:00～15:00



講演会後
サイン会実施!

「女将が伝える糰子生活
糰子入門」山崎京子著/
重松亨監修
(新潟日報事業社)

出版記念

10/23(土)・24(日)10:00～15:00

明治安田生命
健康チェックコーナー

健康チェック体験者 各日先着
100名様にうれしいプレゼント!



10/23 会場:2階・花見桟敷
(土) 11:00～12:00

阿賀町、発酵文化 講演会

糰子の不思議な世界

入場
無料

定員
100名

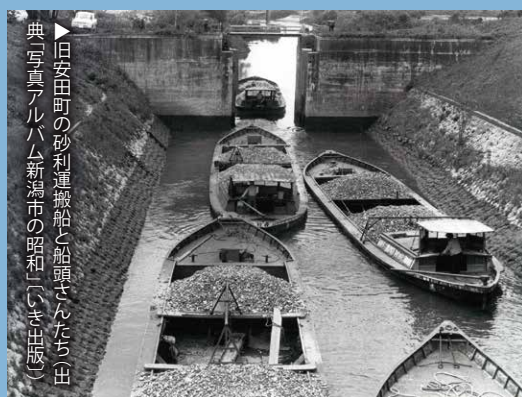
山崎京子氏
明治元年創業
山崎糰屋6代目

講演会終了後に阿賀
の里オリジナルおこげ
せんべいプレゼント★

阿賀の里の舟下りに受け継がれた 阿賀野川の歴史や文化

舟下り当初の船頭さん
たちは、旧安田町(現・阿
賀野市)の阿賀野川沿い
の集落等で、長年にわた
って砂利運搬船の船頭をし
ていた、その道の達人ば
かりでした。今から20年
以上前、船頭になるため
に東京からやって来た私
に、彼らは阿賀野川流域
のさまざまな歴史や文化
を伝えてくれました。

駅長 林真一郎さん▼



▶旧安田町の砂利運搬船と船頭さんたち(出典写真アルバム新潟市の昭和(いき出版))